



上野台小学校おやじの会だより

VOL.3 発行 上福岡市立上野台小学校おやじ
代表 溝口 幸治 平成18年3月吉日



おやじ達から卒業生へ

上野台小学校の思い出を忘れずに、これからの活躍を期待しています。夢を持って！そして夢の実現に向けて一歩踏み出そう！

中学生になったら、夢中になって取り組めることを見つけて下さい。

卒業おめでとうございます。楽しかった上野台小の思い出を持って、それぞれの出発ですが、ひかり祭にはまた遊びに来て下さい。おやじ達のチャーハンが待っています。ご卒業おめでとうございます。この先楽しいことやつらい事もあると思いますが上野台小で学んだ事をはげみに、これから大きく成長して行って下さい。思い出を胸に大きく羽ばたいて下さい。そして、また上野台小に遊び来て下さい。チャーハンを作っています。

卒業おめでとうございます。これからは、自らが行動し、自らが考え、自らが学ぶことで、多くの友達とも出会い、すばらしい自分を見つけて下さい。



平成16年11月5日、晴天の下ひかり祭が開催されました。おやじの会では、昨年に引き続き今年も輝きジャンボチャーハンを子供たちのために作りました。七夕祭りも数える、3回目となりチャーハン作りも手馴れたもんです。

飲兵衛おやじのひとり言 第二話

「へい、もつ焼きお待ち！」とその声に、ぼくは眼を再びカウンターへ戻した。「大将、耐ハイおかわり！」そして、グビグビ。しかし、この街もずいぶん変わったな。そして今、また大きく変わろうとしている。でも、どんなに街が変わろうとも、ぼくの眼の奥の網膜に焼き付いている小さい時に見た風景は、ずーと変わらないし、ずーと消えないな。いや、消せないな。よし、今夜は懐かしい風景を肴に、腰をすえて飲むとするか。「大将、耐ハイおかわり、ダブルでね。」またまた、グビグビ。あれ？おかしいな、なんか急に酔ってきたぞ、こんなこと無いんだけどな。まあいいか、飲んじやえ！

「えっ？大丈夫、大丈夫だよ！大将、耐ハイ、も、もう一杯！」グビ、グビ、グビ、グビ……。ん？誰だ肩をたたくのは、おつ、なんだ、ぼく小学生じゃないか。ダメだよ、こんな所に小学生が来ちゃ、あれ？タケちゃん！それにツンちゃんにカンコンも、おつ、なんだみんないるぞ。えっ、なに？今日は、川崎で竹を取ってきたて竹馬を作る日だ。あん？そつだ、そつだつたな、忘れていたよ。しかし、みんな元気そうじゃないか、懐かしいな。だけど、まてよ、なんでぼくだけおやじになつてんだ、変だな？ん、まっ、いいか。お、い、みんな待ってくれよ！置いてかないでくれよ、待って……、待……。

無理せず、参加できる時だけで結構です。子供たちのために、おやじの会で活動してみません。

おやじの会はこんなお父さんを待っています。

- ・子供の健やかな成長を願うおやじ
- ・人生は人とのつながりが大事だと考えているおやじ
- ・失敗も成功のうちと発想できるおやじ
- ・人脈を広げたいおやじ
- ・たまたまこの校区に転動してきて、お友達がないおやじ
- ・学校にはなかなか行けないけど、なにかやってみたいおやじ

こんなお父さんは…ごめんなさい。

- ・学校は勉強だけすれば良いと考えているおやじ
- ・宗教、政治、商品の押し売り、勧誘するおやじ

おやじの会ちょっと昔の話

平成17年度・・・16年度に夢叶わずしてすでに17年度に向けて教育談議の場もたれました。教育談議の場も常に20人程のおとうさんが出席するようになってきました。「この会の卒業は無く、子どもが学校を卒業したら地域の人として参加すればいい。前任の牧校長先生は顧問として残ってもらおう。事務局を作った方がいい。活動を記録として残した方がいい。法被を作ろう。」など活発な意見が飛び交いました。17年度新しく来られた三吉校長先生を向かえて教育談議の場もたれました。子どもが卒業したおとうさんの参加もありました。事務局がカメラを持ってその場に参加していました。法被もすでに出来上がっていました。「いつこの法被を子ども達に披露しようか。会員を募集して、先生達の歓迎会を含めた教育談議の場をもとう。」いろいろな意見が飛び交い次回へもちこされました。つづく・・・さすがおとうさん、やる事が早い。法被のお披露目も時間の問題のようだ。えうご期待!!

—おやじの会入会申込書—

名前 _____ 住所 _____ 電話 _____

児童名 _____ 年 _____ 組 _____

※会員は随時募集しています。参加申込書は、各担任の先生にご提出ください。